

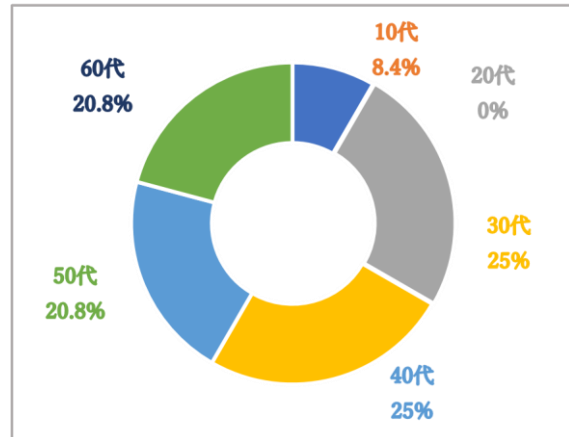
第2回函館西部まちぐらし共創サロン 参加者アンケート結果

今後の「西部地区まちぐらし共創サロン」開催の基礎資料とすることを目的としてアンケート調査を実施しました。ご協力いただきました市民のみなさん・団体のみなさん、ありがとうございました。

- 開催日時 令和4年9月2日（金）18時～20時30分
- 開催場所 元町公園内旧北海道庁函館支庁庁舎2階（元町12-18）
- 回答者数 24名（参加者27名）
- 内容結果 下記のとおり

【1】年齢

10代	2	8.4
20代	0	0
30代	6	25.0
40代	6	25.0
50代	5	20.8
60代～	5	20.8



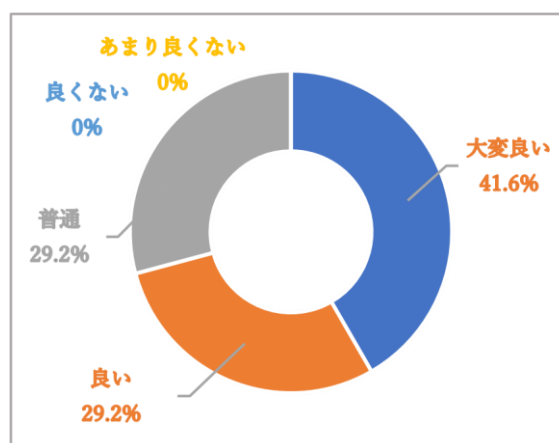
【2】今回の共創サロンに参加した理由についてお書きください。

- ・西高につとめているため。
- ・西部地区に暮らしている中で西部地区から函館を盛り上げていただきたいと思い参加いたしました。
- ・誘われました。
- ・西部地区を盛り上げのお手伝いをしたい。
- ・我が街です。
- ・西部地区の住む方に興味がありました。
- ・今年青森から西部地区に移住した。内から見る西部地区の在り方、視点に興味がある。
- ・西部地区に移住してきて、とても興味があるテーマだったので。」
- ・FMいるかを聞いていて、この建物に入ってみたかったのと、阿部さんに会って見たかったのです。
- ・親に誘われてきました。
- ・誘っていただいたから。

- ・第1回共創サロンは参加できませんでした。それで今回はと。
- ・どのような活動ができるか？しているのか興味がありました。
- ・第1回に参加して、西部地区に関わる方々の生の声が聞け有意義だったから。
- ・函館の西部地区の現状と対策を知りたかったため。
- ・高校生に「まちづくり」について考えさせたくて、自分自身の考え方をブラッシュアップしたくて参加いたしました。
- ・地域住民として、西部地区の可能性に興味があったから。
- ・1回目に出たので。
- ・函館市街での共創サロンにでたかった。
- ・まちづくり会社と函館市の取組に興味があった。

【3】今回の共創サロンはどうでしたか。

大変良い	10	41.6
良い	7	29.2
普通	7	29.2
あまり良くない	0	0
良くない	0	0



(そう思った理由があればお聞かせください)

- ・内から街を変えていく話は大事だと感じました。
- ・色々な情報が得られたから。
- ・行動に移す。
- ・いろんな考えや意見があって話せる場でよかった。
- ・講演・意見交換もそうですが、初めて改修した旧北海道庁函館支庁庁舎に入れて良かった。
- ・新たな発見ができ、西部地区について現状がわかったため。
- ・フロントランナーのハナシ、考え方を直接うかがえた意味は大きい。
- ・シニア、ハイシニアと住人とのコミニケ。
- ・阿部さんの話は良かったが、それ以外は期待外。

【4】共創サロンで取り上げてほしいテーマがあればお書きください。

- ・移住者の支援。
- ・観光もまちぐらしも。

- ・地域活性するために今住んでいる人で何が出来るか意見を交換する会（移住者から見た目線と元々住んでいる方との見え方の違い）。
- ・西部地区のまちづくりについて、どのような活動をしているのか興味があったから。
- ・西部地区の高齢化や少子化が進む中、西部地区への新規移住者をどう増やすか。
- ・西部地区にある物を利用する。
- ・西部地区に欲しい事業・企業。
- ・西部地区の駐車場問題について。
- ・観光について。
- ・函館市全体の都市計画と西部地区の関わり（まだ自分たちが知らない）西部地区で頑張っている人がたくさんいるなどと思うので、そうした方をゲストに招いて話をしてもらってほしい。特に若い人（函館公園の加藤さん、710キャンドルの和泉さん、船見町のシフルさん、フィッシャーマンズ・熊木さん、小田島水産など）。
- ・高校生や大学生など、若者の地域や地元への考え方やイメージを聞き出したり、掘り下げをするような機会。
- ・西部地区で生活するということ（西部地区の今後は今生活している人の充実度によると思ったので）。
- ・地域の各世代から見た西部地区のまちづくり（市の西部地区の計画を住民に説明したほうが良い）。

【その他】 今回の共創サロンのご感想やご意見等がございましたらお聞かせください。

- ・生徒と参加したいのですが、本日テストで午前授業のため、時間が遅すぎまして参加できず申し訳ありません。
- ・今回の共創サロンは住む人の意識を変えていくと思います。ただセミナーもそうですが、その時の思い・意識、感じたことを継続していくための次につながるアウトプットをしていく機会を設けることが大事だと思います。
- ・グループディスカッションを取り入れれば、西部地区（人）のつながりが増えると思います。
- ・努力の結果がもう少しで出ますね。
- ・色々な方々のお話を聞いて勉強になりました。今後も続けて頂きたいと思います。
- ・移住して1年ちょっとですが、暮らして感じていることを気軽に気楽に話せる場があるといいなと思っています。何か事業を行っているわけではないですが、でもよそ者の目を持って暮らしている人の感じていることは、未来の小さな糧になるようにも思います。地域のために何が出来るかなと考える日々です。追う世代（20～40代）の移住者お話し会などの場もあったらうれしいです。独身の人、リモートワークで地域の人とのかかわりの少ない人もいます（つながりを求めている人）。
- ・私も20代の時に東京に住んでいて30代で戻ってきました。外から函館を見て、あまり好きではなかったけれど、良い所が沢山ある事に気づかされました。西部地区に住む人間として、何かできればと思い来ておりましたが、少し明るい未来が見えました。

- 興味深いお話が聞けて、とても充実した時間となりました。確かに西部地区の若い人がどんどん減ってきており、年々小学校に入学する人数が少なくなっていると聞きました。この問題に対してどう対処していくのか真剣に考えてきたことはなかったんですが、今日お話を聞いて考えていかなければならないと感じました。自分が住んでいる町なので皆が思っているよりもずっとずっといい所だというのを発信していきたいなと思いました。
- グループを作って意見を交換するのもおもしろいと思いました。
- フロアからあった「市民にもっと注目してもらいたい」という考え方は一理あると思いました。学校教育にいる立場としては、学校とのつながりも考えていけそうと思いました。ありがとうございました。
- まず、この建物に（しかも夜）入れて嬉しかったです。また、西部地区に熱量を持っている方が多いのもうれしかったです。西部地区と一言で言っても、青柳方面、元町・末広、船見、入舟などで抱える課題が違うと思うので、それぞれの話しが出てきたら面白いと思いました。
- サロンで終わりそうで目的の交流を。定住実現は難しそうだ。期待だおれにならないようするべき。
- 楽しみにしていた場所での開催。ただ、どのような経過で活用に至ったかの説明がなく、市とまちづくり会社に残念な気持ち。